

すみだビジネスサポート
センター相談員

印

年 月 日

創業計画書

住 所

氏 名

商号・屋号 (予定を含む)				
開業の住所				
開業 (予定) 年月日		業種		
事業開始届出書の有無	有 ・ 無	資本金 (予定含む)	千円	従業員 人

職 歴	入社及び退職年月日	勤務先	職務内容、役職名

資 格 免 許 等	取得年月日	内 容

※ 書ききれない場合は別紙を添付してください。(全ページ共通)

1. 事業内容や創業動機

①	事業内容 (取扱品・主製品またはサービスなど)
②	創業の目的と動機
③	創業する事業の経験
④	強みやセールスポイント
⑤	補足説明 (事前に必要な知識・ノウハウの習得、事業協力者の有無等、及び補足説明したいことを具体的に記入してください。)

2. 事業の着手状況 (下記の該当事項に○印をつけ、確認できる書類等を添付してください。)

- ア. 設備・機械器具等発注済である。
- イ. 土地・店舗を買収するための頭金等支払い済である。
- ウ. 土地・店舗を賃貸するための権利金・敷金等支払い済である。
- エ. 商品・原材料の仕入を行っている。
- オ. 事業に必要な許認可を受けている。
- カ. 事業に必要な許認可の申請が受理されている。
- キ. その他 (具体的内容:)

3. 販売先・仕入先

主な販売先・受注先	住 所	販売・受注予定額 (千円)	回収方法
			現金・売掛・手形
			現金・売掛・手形
			現金・売掛・手形
			現金・売掛・手形
			現金・売掛・手形

主な仕入先・外注先	住所	仕入・外注予定額 (千円)	仕入方法
			現金・買掛・手形
			現金・買掛・手形
			現金・買掛・手形
			現金・買掛・手形
			現金・買掛・手形

4. 創業時の投資計画とその調達方法や内容

創業時の投資計画		金額 (千円)	調達方法・内容		金額 (千円)
設備資金	事業用不動産取得		自己資金	預金	
	敷金・入居保証金			預金以外	
	改装費				
	機械器具・什器備品等		借入金	本件借入金※1	
	①設備資金合計			その他の借入金	
運転資金	商品材料等の仕入資金				
	人件費・賃金等				
	その他の資金 (礼金・前家賃等)			その他の資金	
	②運転資金合計				
合計 (①+②)			合 計		

※巻末の12、必要な資金の合計金額Eと合致させてください。

5. 収支計画 (売上発生後1年未満の場合:売上発生後1年毎、売上発生後1年以上の場合:今期以降の決算見込)

		1年目	計 算 根 拠			
①売上高		千円				
②売上原価 (仕入額、製造原価等)						
③売上総利益 (①－②)						
	④人件費					
	⑤地代家賃					
	⑥光熱費					
	⑦減価償却費					
	⑧支払利息					
	⑨その他経費					
⑩販売管理費計 (④～⑨)			収支計画	売上高	営業利益	減価償却
⑪営業利益 (③－⑩)			2年目			
参考:融資返済金			3年目			

6. 自己資金等算定表 (個人が新たに創業する場合のみ記入してください。)

内訳			金額 (千円)
事業に充てるために用意した資産	普通預金		
	定期預金		
	有価証券		
	敷金・入居保証金		
	資本金・出資金に充てる資金		
	当該事業用設備		
	その他資産 (不動産を除く)		
	合計①		
	借入金等	住宅ローン	年間返済額の2年分
設備導入のための長期借入金		年間返済額の2年分	
その他の借入金		借入額の全額	
合計②			
自己資金額 (①－②)			

※7～11の項目は、既に開業している方のみご記入ください。

7. 事業の進捗状況(下記の該当事項に○印をつけ、確認できる書類等を添付してください。)

ア. 計画通りに進捗しているがこの先の資金繰りに不安がある。

イ. 計画以上に業績が好調で仕入資金等に不安がある。

ウ. 計画通りの進捗とは言えないが今後の資金繰りに不安がある。

エ. 想定外のトラブルや問題が発生しており至急に資金の手当てが必要である。

オ. 計画通りに進捗しているが当初の設備資金がかさみ運転資金に支障を来している。

カ. 当初に希望していた資金融資が減額され資金繰りが厳しい状況である。

キ. その他(具体的内容:)

ア～キまで共通して創業計画書と直近までの試算表をお持ちください。

エの場合、セーフティネット保証に該当する事由の場合は別途、必要書類が必要です。

オの場合、導入・購入した設備等の費用が判る資料をお持ちください。

8. ウ～カを選択された場合その原因について

9. 上記の原因についての対策案

10. 月別収支計画

	申請月当月	次月見込み	次々月見込み	3か月後見込み	年度見込み
	千円	千円	千円	千円	千円
①売上高					
②売上原価 (仕入額、製造原価等)					
③売上総利益 (①－②)					
	④人件費				
	⑤地代家賃				
	⑥光熱費				
	⑦減価償却費				
	⑧支払利息				
	⑨その他経費				
⑩販売管理費計 (④～⑨)					
⑪営業利益 (③－⑩)					
融資返済金額					

11. 年別収支計画

		申請時の直近見込み (年 月期)	2年目 (年 月期)	3年目 (年 月期)	4年目 (年 月期)	5年目 (年 月期)
事業計画	売上高					
	売上原価					
	売上総利益					
	販売管理費					
	営業利益					
	営業外収益					
	経常利益					
	特別損益					
	法人税等					
	当期純利益					
	減価償却費					
	従業員数					
売上高利益計画の根拠						

12. 必要な資金計画 (※全員ご記入ください。)

(Ⅰ) 運転資金計画 (商品・材料の仕入れは原則として申請後3か月分、それ以外は6か月分を目安とします。)

資金使途	金額	積算内訳
商品・材料等仕入資金	千円	商品・資材内訳 (品名×数量×価格) [購入予定時期]
		① []
		② []
		③ []
		④ []
人件費	千円	職種×月額報酬見込み×人数 (通勤費は含まず) [採用予定時期]
		① []
		② []
		③採用宣伝費 []
		既存従業員の賃金の増額 (従業員名×上昇額) [実施予定時期]
その他の間接経費	千円	① []
		② []
		③ []
		④ []
		⑤ []
その他資金 (株式等)	千円	
計	A 千円	

(Ⅱ) 研究開発費 (原則として今後1年以内の計画期間を目安とします。)

研究開発項目	金額	積算内訳
研究開発費	千円	開発従事者人件費 (月額報酬×月間) [参加予定時期]
		① []
		② []
		③ []
		外部人材従事者人件費 (月額報酬×月間) [開始又は参加予定時期]
		① []
		② []
		外注費 (発注内容×期間) [実施予定時期]
		① []
		② []
資材費 (品名×数量×価格)	千円	[購入予定時期]
		① []
		② []
計	B 千円	

(Ⅲ) 設備資金計画

区分	種別	面積	取得方法	金額	取得予定年月日
事業用不動産	土地	m ²	買取・貸借・贈与・相続	千円	年 月 日
	建物	m ²	買取・貸借・贈与・相続	千円	年 月 日
	建物	m ²	買取・貸借・贈与・相続	千円	年 月 日
	計			C 千円	
器具・什器備品	名称	単価	数量	金額	取得予定年月日
		@		千円	年 月 日
		@		千円	年 月 日
		@		千円	年 月 日
		@		千円	年 月 日
	計			D 千円	

必要資金合計 (A+B+C+D)	E 千円
------------------	------

年 月 日

商工相談事前チェックシート

申込者	
-----	--

1	これから開業する方は、現在ほかに事業を営んでいますか？また、既に開業している方は、開業時ほかに事業を営んでいましたか？	はい	・	いいえ		
2	すでに開業している方は、1年未満ですか？	はい	・	いいえ		
3	事業所は墨田区内ですか？(法人の場合は、本店の所在地。個人の場合は、主となる事業所の所在地。)	はい	・	いいえ		
4	墨田区に1年以上お住まいですか？	はい	・	いいえ		
5	税金の滞納はないですか？(法人の場合は、法人住民税。個人の場合は、市区町村民(特別区民)税。)	はい	・	いいえ	・	わからない
6	始める事業は東京信用保証協会の保証対象業種ですか？	はい	・	いいえ	・	わからない
7	連帯保証人を付けることができますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
8	自己資金はありますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
9	家族や取引先等からの支援はありますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
10	事業に活用できる資産(土地・建物等)はありますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
11	資金使途・金額は決まっていますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
12	資金計画に無理はありませんか？	はい	・	いいえ	・	わからない
13	経験・知識・資格等は活かしますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
14	許認可・資格等を必要としますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
15	開業に必要な届け出の準備はできていますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
16	市場調査や売上確保のための独自の工夫はしていますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
17	販売先(顧客層)は決まっていますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
18	仕入先は決まっていますか？	はい	・	いいえ	・	わからない
19	創業計画書作成の基礎となる資料はありますか？	はい	・	いいえ		
20	今後の事業計画は立っていますか？	はい	・	いいえ		
21	創業計画書を作成する前に融資制度について説明を受けましたか？	はい	・	いいえ		
22	21の説明を受けたのは、申込者本人ですか？	はい	・	いいえ		
23	21の説明は、パンフレットを確認しながら受けましたか？	はい	・	いいえ	・	わからない
24	21でいいえに印を付けた方は、代理の方から説明内容を聞いていますか？	はい	・	いいえ		
25	以上の内容に間違いはありませんか？	はい	・	いいえ		

※確認した内容によっては、相談員確認印の押印、及びあっせん紹介書の発行ができない場合があります。

※創業計画書の相談員確認印があっても、融資実行の保証をするものではありません。

※区による融資のあっせんが必ずしも融資実行となるわけではありません。経営者の信頼性、事業の計画性・資金の使途・金額の妥当性、返済能力の有無等を検討し、金融機関等において総合的に判断されます。